

姉・弟  
堂奈さん 天くん

てんのか  
どうして  
あんなに  
勉強するの!?

勤行編

1

どうして  
勤行するの?



どうな  
堂奈さん  
中学校二年生  
将来の夢を模索中

てんの  
天くん  
小学校五年生  
野球に夢中

翌朝





朝の勤行は...

まずは「今日も命を頂きありがとうございます」といいます。「感謝を神様に申し上げるんじや

# 感謝



命は頂いてるの？

毎朝起きたとき「生きてる」って思わないか？みんな命は神様から毎朝頂いているんじや



「がんばりたいことを神様にお誓いするんじや。たとえげ

「ホームラン打てるようがんばります」でもいい

# お誓い

神様は誓ってがんばればふさわしく助けてくれるんじや

ホームラン打ちたいな



# ご報告



夕の勤行は「今日も無事に過ごせました」とお護りに感謝するんじや。そして朝の「お誓い」が実行できたかご報告するんじや

一日の終りの「ふり返り」の時間は大事ね。「こころは悪かったかな」「次はこうしてみよう」と思えるわね

きつななんだ。やっつな





## 「勤行」の心で生活しよう

毎朝夕の勤行、皆さんはどんな気持ちで行っていますか。「意味は分からないけどお唱えしている」「時間がなくて慌(あわ)せて済ませてしまっている」としたら、それではもったいない! 「勤行法則」には自他ともに幸せになれる生き方、解脱の教えの基本がつまっています。御神前でお唱えするだけではなく、家庭や職場、学校など日常生活で「勤行」の心を実践してこそ、本来の価値が発揮されます。

今回学んだように、一日のはじめと終わりに神様に「感謝」を申し上げることは幸せづくりの基本です。また、朝に具体的な「お誓い(目標)」を立て、日中にそれを「実践」し、夜には「報告(反省)」することは、自分をより向上させるために最適な学びのサイクルです。

この特集で「勤行法則」の意味を学び、実生活に活かしていきたいまじゅう。